



実験の設定値などをPCへ保存でき、メモ書きの手間やミス、誤読、紛失などのトラブルを防止します。設定データの共有ができ、複数台の計測器の設定が容易です。管理の手間やコストも減らせます。

設定値管理画面例

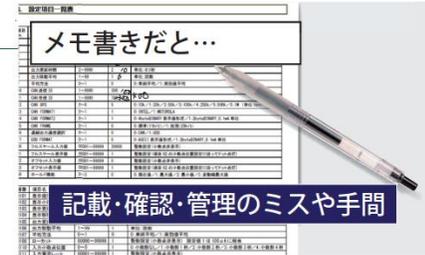
項目No	項目名	設定値	設定範囲	工場出荷値	備考
100	計測単位設定	0	0~3	0	0: カスタムレート (項目No.100-0)
101	出力値小数点位置	0	0~4	1	0: 小数部なし 1: 小数部1桁
102	出力更新時間	00020	1~99999	10	単位: 0.1ms(ミリ秒) (SPD)
103	出力移動平均	01	1~99	1	単位: 回数
104	表示値小数点位置	0	0~4	1	0: 小数部なし 1: 小数部1桁
105	表示更新時間	03	1~99	3	単位: 0.1秒 (小数点ドット)
106	表示移動平均	1	1~9	1	単位: 回数
107	基準パルス数	000000001	1~999999999	1	整数設定 項目No.100-0を選
108	基準変位量(仮数部)	000000001	1~999999999	1	基準変位量の仮数部を整数に
109	基準変位量(指数部)	0	0~9	0	基準変位量の小数点桁数(指
110	速度時間単位の秒換算値	0	0~3	0	0: 秒 1: 分 2: 時間 3: 日 (
111	入力信号タイプ	0	0~4	0	0: ロジック信号 1: ゼロレ
112	トリガレベル	250	000~900	250	単位1=10mV (0V~9.00V)
113	ヒステリシス	0	0~2	0	0: ヒステリシス小 1: ヒ
114	プルアップ	0	0~1	0	0: プルアップOFF 1: プ
115	ローパスフィルタ	0	0~4	0	0: なし、1: 500Hz、2: 5
116	ローカット入力	00000	0~99999	0	0.1Hz単位で設定 (項目No.:
117	分周 (パルス平均)	00001	1~60000	1	分周 (入力パルスをソフト
118	停止予測	4	0~7	4	0: なし、1: 連続 2~7: :
119	ホールド機能	0	0~3	0	0: 現在値/1: 最大値/2: :
	追加制御入力設定				

※タブに関連付けて保存されます
※印刷は半角100文字まで反映

読込完了しました

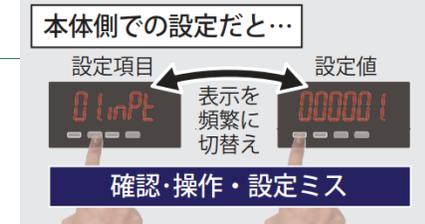
設備の設定値を保存管理

設定値などをPCへ保存でき、メモ書きやPC入力の手間やミス、誤読、紛失などのトラブルを排除。設定データ共有やコピーもでき、管理の手間やコストも減らせます。



誤操作防止

本体ボタンを廃し、PC側で設定・確認できるため、本体側での操作による確認・操作ミスをなくしました。



複数台も素早く設定

設定データを本器に書込むだけで複数台でも素早く設定できます。

